

Mizuho Daily Market Report

2023/10/24

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	149.91	149.71	▲0.15	+0.20
EUR	1.0595	1.0670	+0.0076	+0.0110
AUD	0.6304	0.6336	+0.0022	▲0.0006
SGD	1.3726	1.3668	▲0.0057	▲0.0008
CNY	7.3178	7.3090	▲0.0061	▲0.0020
MYR	4.7813	4.7943	+0.0266	+0.0563
THB	36.51	36.51	+0.00	+0.21
IDR	15935	15935	+60	+215
PHP	56.83	56.83	▲0.01	+0.04
INR	83.17	83.19	+0.07	▲0.09
VND	24560	24573	+30	+98

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.850%	▲6.4 bp	+14.4 bp
日本(10年)	0.877%	+3.5 bp	+11.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.874%	▲1.5 bp	+8.9 bp
オーストラリア(5年)	4.374%	+1.8 bp	+30.5 bp
シンガポール(5年)	3.345%	+1.3 bp	+6.4 bp
中国(5年)	2.593%	▲3.2 bp	+3.4 bp
マレーシア(5年)	3.831%	+2.9 bp	+9.8 bp
タイ(5年)	3.018%	+0.0 bp	+9.3 bp
インドネシア(5年)	7.193%	+17.6 bp	+55.9 bp
フィリピン(5年)	6.440%	+4.4 bp	+18.5 bp
インド(5年)	7.371%	+1.1 bp	+2.2 bp
ベトナム(5年)	2.020%	+5.0 bp	▲1.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	32,936.41	▲0.6%	▲3.1%
N225(日本)	30,999.55	▲0.8%	▲2.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,041.75	+0.4%	▲2.6%
ASX(オーストラリア)	3,978.44	▲0.3%	▲3.2%
FTSE1(シンガポール)	3,053.36	▲0.8%	▲3.5%
SSEC(中国)	2,939.29	▲1.5%	▲4.4%
KLSE(マレーシア)	64,571.88	▲1.3%	▲2.4%
SETI(タイ)	6,741.96	▲1.6%	▲2.2%
JKSE(インドネシア)	1,438.12	▲0.2%	▲0.1%
PSE(フィリピン)	6,088.44	▲0.9%	▲1.8%
SENSEX(インド)	1,399.35	+0.0%	▲1.9%
VNIINDEX(ベトナム)	1,093.53	▲1.3%	▲4.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	283.40	▲0.9%	+0.4%
金	1,972.85	▲0.4%	+2.7%
原油(WTI)	85.49	▲3.7%	▲1.4%
銅	7,900.76	+0.3%	▲0.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.80	—	150.50
EUR/USD	1.0470	—	1.0700
AUD/USD	0.6250	—	0.6460
USD/SGD	1.3600	—	1.3770
USD/CNY	7.2850	—	7.3380
USD/INR	4.7120	—	4.7980
USD/THB	36.00	—	37.20
USD/IDR	15830	—	15970
USD/PHP	56.50	—	57.00
USD/VND	83.00	—	83.45
USD/VND	24,300	—	24,700

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

週末に日銀のYCC政策再修正論が浮上したこともあってか、ドル円はアジア時間早朝10銭ほど下落した後、逆に買い戻しが入る中でストップを巻き込みながら150円台前半まで上昇。その後、150円を割り込み、149円台後半でアジア時間オープン。東京仲値にかけてはドル売り優勢となりやや下落するも、以降は狭い値幅で底堅く推移。結局149円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨は軟調推移。中東情勢に対する懸念や米金利が高止まりするとの見方を背景にアジア通貨は売られる展開となった。

海外市場のドル円は149.95でNYオープン。NY朝方は著名投資家が債券ショートをかかっているとの話等から、高水準で推移していた米金利が低下する展開が重しとなり、ドル円は軟調な値動きとなり、149円台後半まで下落。NY午後も特段注目材料を欠く中、米金利が下げ幅を拡大する動きに伴う売りが続き、149円台半ばまで値を下げる。しかし、同水準では下げ止まり売り一巡後は、149円台後半までクロースした。

【金利】

週明けの金利市場は、中長期でほぼパラレルに5-6bpsの金利低下。主要指標の発表は少なかったが、NY未明に10年債の利回りが、約16年ぶりに5%台を付けた。しかしその後は中東情勢に対する警戒感や、大台に乗せた後の買い戻しが継続。引けでは4.85%近辺まで戻して引けた。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。昨日は米10年債利回りが5%台まで上昇した後反落に転じる動きに連れてドル円も下押しする局面が見られたが、日米の金融政策に差がある状況には変わりはなく下落は一時的なものにとどまると予想。介入警戒感はあるものの、基本的にはドル買い優勢となると考えている。

【本日の予定】

(日本) 10月 複合PMI(速) / 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(アジア) 10月 豪 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(アジア) 休場 イド
(欧州) 10月 ユーロ圏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 10月 仏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 10月 独 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 10月 英 CBI楽観指数
(欧州) 10月 英 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 11月 独 GfK消費者信頼感
(欧州) 9月 独 輸入物価指数
(欧州) 独 国債入札(5Y)
(米国) 10月 フィテルフア連銀非製造業活動
(米国) 10月 リッチモンド連銀製造業指数 / リッチモンド連銀景況
(米国) 10月 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(米国) 国債入札(2Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。